

### <本校児童の姿>

よさ	課題
素直で明るい 活動的 落ち着いた学習態度	積極性・自主性 学力の向上 体力の向上

《教育理念》  
小中一貫教育、及び幼稚園との連続性のある教育活動を通して、社会の変化に対応し個性や能力を発揮できる豊かな人間性や社会性を育成する ～ キャリア教育を核として ～

《教育目標》  
豊かな人間形成をめざし、児童の個性や能力を伸ばし、心身の調和的発達を期する  
①いつも元気でがんばる子供(体) ②なかよく助け合う子供(徳) ③たのしく勉強する子供(知)

### 合言葉は「チーム稲田」

- ◎ 子供の人格が尊重される学校
- ◎ 子供が楽しく生活し、学習できる学校
- ◎ 子供のよさや可能性を伸ばせる学校
- ◎ 家庭や地域と一体となって取り組む開かれた学校

### <育てたい力>

確かな学力  
読書と家庭学習の習慣  
豊かな言語力（表現力、対話能力等）  
基本的生活習慣  
相手を思いやる心  
進んで活動できる力  
走力・筋パワー・柔軟性などの体力  
環境教育への関心  
望ましい食習慣  
生命尊重の心

健康・体力づくり

豊かな心づくり

確かな学力づくり

### 指導の重点

- |  |  |  |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>健康教育の推進（性教育、食育等の重視）</li> <li>教科体育の充実（基礎的基本的運動技能の向上）と運動の日常化</li> <li>安全に行動できる判断力の育成（放射線教育を含む）</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>基本的生活習慣の確立</li> <li>学校教育全体で行う道徳教育の充実</li> <li>励まし合い、協力し合う子供集団の育成</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力等の育成</li> <li>特別支援教育の充実</li> <li>学校図書館を活用した読書活動の推進</li> <li>小中一貫教育・幼小連携の推進</li> </ul> |
|--|--|--|

### <教職員像>

- 教育公務員としての誇りを持ち、子供や保護者に信頼される教職員
- 授業を大切にする教職員
- 夢を与え、手本となる教職員
- 意欲的で助け合い、同僚性を高める教職員

- 健康教育（保健・食育）の充実を図ります
  - 自分の体や命の大切さを指導します。
  - 「早寝・早起き・朝ご飯」等望ましい生活習慣を身につける指導をします。
  - 食育をとおして、望ましい食習慣を身につける指導をします。
- 運動に親しみ、めあてをもって進んで体力や技能の向上に取り組む指導をします
  - 走力・筋パワー・柔軟性の向上に努め、「運動身体づくりプログラム」を体育の授業に意図的に取り入れます。
  - 運動会、持久走記録会、なわとび記録会や地区陸上交流大会に向けて計画的・継続的に練習に取り組ませ、記録の向上を目指します。
  - 特設陸上部の活動を充実させ、対外的な競技大会に参加します。
  - 全校児童の体力向上のため、マラソンタイムを計画的に実施します。
- 自他の命や身体を守る安全指導を徹底します
  - 危険回避能力を身につけられるよう、分かりやすく指導します。
  - 避難訓練や交通教室を充実させます。
  - 放射線教育を行い、正しい知識を身に付ける指導をします。

- 自分からすすんでするあいさつや時と場に応じた言葉遣いができるように、また、「よい子の一日」を身につけさせる指導を徹底します
  - 児童生徒会を中心に「あいさつ運動」を行い「あいさつ名人」を増やします。
  - 教師自ら手本になるあいさつと言葉遣いをし、児童が時と場に応じた言葉遣いができるよう繰り返し指導します。
  - 生活目標に、稲田小「よい子の一日」の内容を位置づけ実践します。
- 道徳の時間を核に、すべての教育活動において内面に根ざした道徳性を養う指導をします
  - 学校全体で、命の大切さ（生命尊重）を教えるとともに道徳の時間に計画的に位置づけて指導にあたります。
  - 常識的な判断力を身につけさせるとともに、礼儀、勤勉努力、理想、勇氣の内容に重点をおいて指導します。
- 友達を思いやり、互いに励まし合い協力し合う子供集団づくりを推進します
  - 学校行事や児童生徒会活動、ボランティア活動や集会活動を充実させ、一人一人のよさを認めたり、協力したりする心を育てます。
  - 一人一人に役割があり、存在感が感じられる学年・学級経営をします。

- 基礎的・基本的な知識、技能の習得と、思考力・判断力・表現力等を育てる授業を工夫します。
  - 「課題をつかむ」「見通しをもつ」「考える」「伝え合い、深め合う」「まとめる」等の問題解決学習の実践に努めます。
  - TTや習熟度別学習等、個に応じたきめ細かな指導を行います。
  - 「ウルトラタイム」を活用し、算数科基礎学力の底上げをします。
  - 個々の個性に応じた計画を立て、特別支援教育を充実させます。
  - 「家庭学習の手引き」を活用し、家庭学習の習慣化を図ります。（学習時間＝学年×15分）
  - キャリア教育を共同で研究し、児童個々の個性の伸長をめざします。
- 学びの基礎づくりとして、学校図書館を整備し、読書活動を充実させます
  - 「読書センター」「学習センター」として学校図書館を整備します。
  - 朝の読書タイムや読み聞かせを実施し、「本が好きの子」を増やします。
  - 学年に応じた読書量のめあてを設定して読書量を増やします。
- 各教科・総合学習等様々な機会を通して、稲田中学校との一貫教育と稲田幼稚園との交流学習を進めます
  - 小中相互の乗り入れ授業を積極的に行います。
  - 地域人材バンクによる学校サポーターを積極的に活用します。
  - 生活科等で稲田幼稚園との交流学習を行います。

★ 体力テストで全国平均を上回り、全校児童の出席率98%を目指します

★ いじめ、不登校0に努め、あいさつ運動を積極的に推進します

★ 学力テスト(国語・算数)で全国・県の平均を上回ることを目指します

## □ 各学年の具体的な到達目標

## 「学年の経営方針」

具体的な

計画



実践



評価



改善



実践

サイクル

### 教職員の資質・指導力の向上

- ・ キャリア教育を中心とした小中合同研究を充実させる。
- ・ 服務倫理委員会を核として不祥事の絶無を期す。

### 稲田小中一貫教育の推進 ～地域とともに～

- ・ 稲田小中一貫教育連絡協議会を中心に推進計画にもとづいて推進する。
- ・ 稲田小中一貫教育地域運営協議会で地域住民の意見を聴取する。
- ・ 地域一体型の小中一貫教育を推進するために、地域人材バンクに登録した学校サポーター活用する。

### 学校評価による校務運営改善

- ・ 目標と達成基準を明確にする。
- ・ 教職員人事評価制度と連動させ、着実に実践する。

